

デ暗黒デアアル此ンナ事デハ無論西洋諸國ニ劣ッテ居ル何モカモ揃ッテ缺ケタ點ノ無イ様ニ成ラナケレバ決シテ對等デアアルトハ言ヘナイ

苟モ思慮アル者ナレバドンナ日本人デモ我日本帝國ヲ世界ノ中心ニセネバナラスト希望シナイ者ハ無カラウト思フ其位ニ考ヘテカ、レバ先ツ少クトモ東洋ニ覇タル位ノ位地ニハ爲レルデアラウ今日デハ日本ノ植物學者ハ隣國ノ支那ナドニ比ブレバ復カニ澤山ニ居ル試ニドルフレル氏ノ世界植物學者ノ「アドレッス、ブッフ」ニ據ツテ見テモ其レガ分ル幸ニ我日本ノ文明ニハ根柢ガアツテ植物學ナドモ其御蔭デ割合ニハ或程度ニ進ンデ居ル我等ハドウカシテ更ニ之ヲ一等ノ地位ニ迄推シ進メネバナラスト思フ其レガ我等ノ天職デアリ又使命デアアル、書物デモ雜誌デモ何ンデモ唯西洋ノモノヲ借リル様ナ域カラ早ク脱出シテ大ニ「日本ノ植物學」ノ光ヲ世界ニ輝カサネバナライ此レハ各人ノ努力次第デ出來ナイコトハ決シテナイ、サウスルコトガ我邦植物學者各自ノ重大ナル責任デアアルコトヲ植物學者銘々ニ充分能ク牢記シ居ルベキデアアル即チ是レガ我植物學者ノ理想デナケレバナライ

以上述べ來ッタ所ハ現下ニ於ケル我日本植物學界ノ實況ノ赤裸々ナ告白デアアル私ハ今夜私ノ平素胸ノ中ニ疊ミ込ンデ居ッタ事ヲ諸君ノ前ニ氣兼ねナシニ且最モ大膽ニ開陳シ得タコトヲ非常ニ光榮トスルノデアアル (了)

○「ウェガ號」探檢隊ニ於ケルウフサラ大學植物學教授 チエルマン氏ト日本水産植物

千葉醫學專門學校醫學士 今 井 忠 宗

西曆千八百七十九年瑞典國男爵ノルデンスキヨルド氏ノ統率セル「ウェガ」號乗組探檢隊ハ前人未發ノ極地北

「ウェガ」號探檢隊ニ於ケルウフサラ大學植物學教授チエルマン氏ト日本水産植物

「ウエガ」號探險隊ニ於ケルウブサラ大學植物學教授チエルマン氏ト日本水產植物

東通路問題ヲ解決シ光輝アル名譽ヲ擔ヒベールینگ海峽ヲ越エテ我國ニ來リ北ハ千島ヨリ南ハ臺灣ニ至ル迄日本沿海ノ學術探檢航海ヲナシタリ

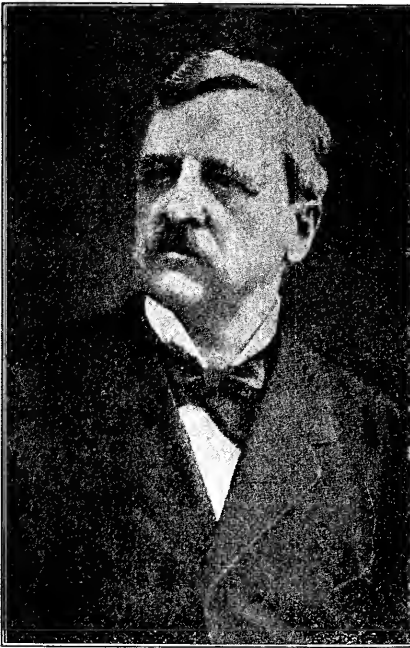
●其植物學研究部長ハウブサラ大學植物學教授チエルマン氏ニシテ部員ニペーテルセン及ビアルムキスト氏アリ共ニ我國ニ於ケル多數ノ植物ヲ世界ニ紹介シ植物學上多大ノ貢獻ヲナシタリ

●就中チエルマン氏ハ橫須賀ニ滞在スルコト月餘其間佐波一郎氏ノ案内ニテ三浦半島並ニ附近ノ海藻採集ニ從事シタリ從テ橫須賀人士ノ腦裏ニ氏ヲ印象セルコト深カリシ依テ余ハ茲ニ此偉人ノ事蹟ノ梗概ヲ述ベントス

【「ウエガ」號探檢隊

ノルデンスキヨルド氏

瑞典國男爵ノルデンスキヨルド



A. E. v. NORDENSKJÖLD.

ADOLF ERIC VON NORDENSKJÖLD 氏(1832—1901)

ハヘルシングホルス Helingsfors ニ生レ地質學者ニシテ後探檢家トナリ久シク北極探檢ニ從事シ其經驗上極地東北航路ノ可能ヲ信ジ之ヲ實證センガ爲メニ瑞典王オスカール デイクソン Oskar Dickson 及 ヨシヅリアノ豪商シビリアコフ Siberiakow ヨリ探檢費ノ補助ヲ受ケ當時北氷洋捕鯨船タリシ「ウエガ」號 The Vega (三檣木船、總量三五七噸、正味二九九噸、龍骨ノ長サ三七・六米突、甲板四三・四米突、船梁八・四米突、船艙深サ四・六米突、六十馬力ノ機關、一時間十立方呎ノ石炭ヲ用キ平均六—七節ノ速力、之ニ帆ヲ併用セバ九—十節ノ速力ヲ出シ得)ヲ

購入シ十分ニ艤裝シノルデンスキヨルド氏自ラ總司令官トナリ船長瑞典海軍士官バランデル氏 L. PALANDER 操縦ノ下ニ士官及ビ科學者ノ有力ナル部員即チ磁石及ビ隕石研究部ノ監督ニハ丁抹海軍ホルカールド氏、植物學部監督ニハ瑞典ウプサラ大學植物學教授チエルマン氏、水路學方面監督ニハ伊太利海軍ボーレ氏アリテ合計三十名ヲ以テ探檢隊ヲ組織シ西曆千八百七十八年即明治十一年七月四日其護衛船「レナ」The *Leona* と共にノールウェイ國トロムゼ港 Tromsø ヲ出帆シタリ此行「ウエガ」號ハ瑞典國軍艦旗ノ中央ニ〇字ヲ印セル旗ヲ揚グルコトヲ許サレ大ニ誇トセリ、「ウエガ」號ハ八月十日デイクソン港 Port Dickson ニ着シ九日ノ後北緯七十七度四一分ナルシベリア最北端ノ地點チエリウスキン Chelyuskin 即セノロ岬ニ達シ八月二十三日流水ノ間ヲ進ミツ東ニ航シ八月二十七日夜ヨハンネゼン大佐 F. JOHANNESSEN ニ命令、通行券及ビ書信ヲ托シ「レナ」號ニテ歸國セシメ其レヨリ「ウエガ」號ハ單獨ニ大陸ノ北岸ニ沿ヘル狹キ自由水ヲ東ニ航シタリシモ九月末西經一七三度半下ニアリテベーリング海峽 Stra. Behring ヲ距ルコト僅ニ一八〇浬ノコリウシン灣 Kotiuschin 附近ニテ氷ノ爲ニ進航ヲ妨ゲラレ同處ニ越年シ其間動植物ノ採集其他諸種ノ研究ヲナシ幽囚二百九十四日ノ後千八百七十九年七月十八日進行ヲ始メ七月二十日ベーリング海峽ヲ通過シサー、ヒー、ウイロビー氏 Sir Hugh Willet-Gibby ガ千五百五十三年東北通過ヲ企テ、ヨリ三百二十六年ヲ經テ玆ニ始メテ前人未發ノ東北航路ヲ開キ九月二日横濱ニ投錨シタリ ●サレバ其横濱ヨリ本國ニ發シタル極地北東通路問題解決ノ成功電報ハ實ニ世界ヲ震撼セシメタリ然カモ「ウエガ」號ハドロング De Long 氏ノ「ジアンネット」號 The *Jeanette* ガ破船ノ厄 (1881) ニ遇ヘルニ反シ甚ダ幸福ナル航海ヲナシ航行中乗組員ニ流行病若クハ壞血病等ニ罹レルモノナク加フルニ船體ノ破損輕微ニシテ少修繕入渠銅版張附ノタメ横須賀造船所ニ廻航シ第三「ドック」ニ入渠シタルノミ其船ハ歸路日本南海岸ヲ探檢シ香港 Hongkong シンガポール Singapore スエズ Suez ナポリ Naples リスボン Lisbon コーペンハーゲン Copenhagen ヲ經テストックホルム Stockholm ニ凱旋セリ時ニ西曆千八百八十年

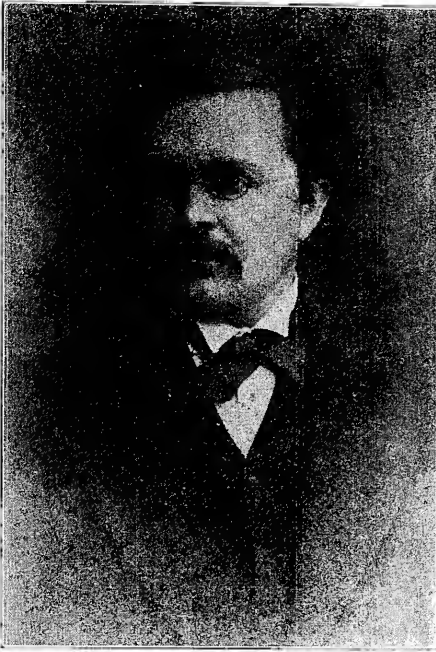
「ウエガ」號探險隊ニ於ケルウブサラ大學植物學教授チエルマン氏ト日本水產植物

四月二十四日ニシテ航程實ニ二萬二千八百八十九哩ヲ算セリトイフ

【二】チエルマン氏 附、ペーテルセン氏及ビアルムキスト氏

アール、チエルマン氏 F. R. KJELLMAN 部員ペーテルセン氏 J. V. PETERSEN 及アルムキスト氏 E. ALMQUIST
アリテ北極植物ノ採集ニ從事シ日本ニ入りテハ千島、北海道、本州、四國、九州、臺灣ニ亙リ約三ヶ月間植物
採集ニ從事シチエルマン及ビペーテルセン兩氏ハ主トシテ藻類ヲ、アルムキスト氏ハ主トシテ地衣植物ヲ採集
シタリ

チエルマン氏



F. R. KJELLMAN.

「ウエガ」號探險隊植物學部ニハ監督エフ、

四月二十日ニ死去セリ同氏ハ彼ノ林氏二十四
綱(千七百三十五年)ヲ以テ世ニ知ラントル
リンネ氏 KARL VON LINNÉ (1707—75) 及其

高弟子トウンベルグ氏 KARL PETER THUNBERG

(1743—1828) 安永五年即西曆千七百七十六年和蘭貢使
ニ從ヒ長崎ニ來リ居ルコト二年我國植物

ヲ研
究スヲ以テ有名ナルウブサラ大學ノ植物學教

授タリキ ●チエルマン氏ハ此行北極海

產植物ノ研究ヲナシ「ウエガ」號ノ横濱ニ入

港スルヤ一行ハ東京上野公園内ノ精養軒ニ招

待セラレシモ氏ハ赴カズ獨リ船中ニ止マリテ

其採集植物ノ整理ヲナシ同船ガ横須賀造船所

第三「ドック」入渠中ハ佐波一郎氏ノ案内及ビ

幫助ニヨリ京濱間、三浦半島并ニ其附近ノ海

産植物採集ニ從事シタリトイフ

標本ノ閱覽ヲ乞ヒシコトアリ

〔牧野富太郎曰ク、伊藤篤太郎氏ノ書レタル其時ノ記事、當時ノ郵便報知新
聞ニ掲載シアリ予今其爲シテ所有ニ參考ノ爲メ後日之ヲ本誌ニ掲載ベシ〕

●チヘルマン氏

ハ「ウエガ」

號ノ出港ニ先ダチ極地海産植物標本數種ヲ記念ノ爲メ我國ノ博物館即今ノ東京帝室博物館ニ寄贈

シタリトイフ

〔牧野富太郎曰ク、予ハチヘルマン氏方極地ニテ採集シタル植物標本(主トシテ顯花植物)ノ貼付セル假綴洋紙帖二冊ヲ藏ス原
佐波一郎氏ガチヘルマン氏ノ受ケタルモノナリ佐波氏ノ署名(墨書)并ニ由來書(朱書)アリ又標本側ニ記入セル學名ハ蓋シチヘル
マン氏ノ自筆ナラン〕 此行ニ於テチヘルマン氏ノ爲シタル業績下ノ如シ即チ ▲チヘルマン氏著、日本ニ於ケルあ

まのり屬ノ種類

(王立瑞典理科大學業績、第十二卷) Kjellman, F. R.—Japanska. Alter af Släktet Porphyra. Stockholm, 1897. (Bilang Till K. Svensk. Vet.—Akad. Handlingar. Band XXII.) ▲チハバン氏著、日本ヨリ得タル海

産綠藻類

(千八百九十七年、ストックホルム、
王立瑞典理科大學業績、第二十三卷) Kjellman, F. R.—Marina Chlorophyceer från Japan. Stockholm, 1897. (Bilang Till K. Svensk. Vet.—Akad. Handlingar. Band XXII.) ▲チハバン氏著、眞正紅藻族一がらがら屬

ノ器官學及ビ分類學ニ就テ

(千九百年、
ストックホルム) Kjellman, F. R.—Om Floride-släktet Galaxaura dess Organografi och Sys-

tematik. Stockholm, 1900. ▲チハバン氏著、フエオフィセイ及ビチクチオターレス

(フエオフィセイ及ビチクチオターレス
修ハ植物自然分類大全、第一卷)

Kjellman, F. R.—Phaeophyceae et Dictyotales. (Engler und Prantl, Die natürl. Pflanzenfamilien. I. Theil.)

▲チハバン及ビハバン氏著、日本産こんぶ科ニ就テ

(「ウエガ」號探險隊科
學的調查報告書所載) Kjellman, F. R. och Peter-

sen, J. V.—Om Japans Laminariaceae. Stockholm, 1885. (Ur "Vega" expeditionens vetenskapliga iakttagelser.)

【附記】○ハートルセン氏 J. V. Petersen モ亦瑞典國植物學者ニシテ氏ハ管テ千八百六十一年夏瑞典地質學泰

斗トヘル氏 Torell 及ビノルデンスキョルド氏 Nordenskiöld ト共ニスビツベルゲン Spitzbergen ノ博物

學並ニ地質學ヲ研究セシコトアリテ極地ノ植物採集ニ經驗アリ「ウエガ」號ニ乗組ミチヘルマン氏ヲ助ケテ

海藻ノ採集ニ從事シ得ル所甚ダ多ク前項記載ノ如ク歸國後千八百八十五年ストックホルム Stockholm ニ於テ




Kjellman et Petersen.—Om Japans Laminariaceae. ヲ發表シタリ ○アルムキスト氏 E. Almquist モ亦瑞典國

「ウエガ」號探險隊ニ於ケルウプサラ大學植物學教授チエルマン氏ト日本水產植物

植物學者ニシテ「ウヱガ」號ニ乗組ミ同船ノ横濱ニ入港スルヤ外務省ノ許可ヲ得テ富士山植物採集ノ爲メ九月十五日村山ヨリ登山シ一合目ノ石室ニ三泊シ十月三日横濱ニ歸ル次デ氏ハ神戸近在ノ六甲山、廣島、門司、長崎及ビ同地鷹ノ島ヲ巡歴シ地衣科植物凡四百種ヲ採集シ得タリ佛國ノ地衣專門家ニールンデル氏 Prof. W. NYLANDER ハ該標本ヲ調査分類シ千八百九十年即明治二十三年ニ日本地衣譜 *Lichenes Japonicae*. 一卷トナシ巴里ニ於テ刊行シタリ而シテアルムキスト氏ノ業績ニ此ノ如キモノアリ即チ ◎アルムキスト氏著、日本ノ植物、特に地衣科植物ニ就テ Almqvist, E.—Zur Vegetation Japans, mit besonderer Berücksichtigung der Lichenen. (Engler, Bot. Jahrb. 14 Band.) 是ハナリ

【三】チェルマン氏其他ヲ記念セル本邦水産植物

○褐藻類

PHAEOPHYCEAE. — *Kjellmaniella* *gyrula* MIVADE. ヽヅノヽヅノヅノ  K. *crassifolia*, MIVADE. ズノヅノ  Sargassum *Kjellmanianum*, YENDO. ㇿノㇿノㇿノ  紫雲藻 CONJUGATAE. — *Cosmarium* *Kjellmani*, WILLE β . *ornatum*,

二植物學名末ニチエルマン氏名ヲ署セルモノ
○綠藻類 CHLOROPHYCEAE.—Bryopsis plumosa, J. WILLE.

Ag. var. condensata, KUTELM. 一種 ▲Chaetomorpha moniligera, KUTELM. 2⁹種 ▲Cladophora arbuscula,

KJELLIN. ▲Clad. divergens, KJELLIN. ▼Clad. rhizophoea, KJELLIN. ▼Codium contractum, KJELLIN. ♀♂♀♂♂♂♂♂♂♂♂

Enteromorpha bulbosa, KUTZ. var. *japonica*, KJELLM. f. *dilatata*, KJELLM., f. *elongata*, KJELLM. et f. *genuina*,

KJELLM. ◀ *E. coarctata*, KJELLM. ◀ *E. flexuosa*, WULF. f. *angulosa*, KJELLM. ◀ *E. hirsuta*, KJELLM. ◀ *Siphonocla-*

dus fasciculatus, KJELLM. みづらぎ ▲ *Uva conglobata*, KJELLM. ぶたんぶたん f. densa, KJELLM. ▼ *U. pertusa*,

KJELLM. あなあとち ▲ *Urospora acrogona*, KJELLM. ○ 褐藻類 PHAEOPHYCEAE. — *Alaria crassifolia*, KJELLM. 々

ぞわかめ ▲ *A. fistulosa*, KJELLM. ぞにわかめ ▲ *Ecklonia cava*, KJELLM. あらめ(遠藤) ▲ *E. latifolia*, KJELLM. ぶん

たのなかなる ▲ *Eisena arborea*, ARESCH. f. *bicyclis*, YENDO. (= *Ecklonia bicyclis*, KJELLM.) かぢぬ(遠藤) ▲ *Kjell-*

Copyright © 2000 by John Wiley & Sons, Inc.

「ウエガ」號探險隊ニ於ケルウ・サラ大學植物學教授チエ
ルマン氏ト日本水產植物

朝鮮産松柏類ノ種類ト分布 (承前)

(チナルマン)、横濱、くろしほぐち ▲C. Wrightiana, HARV. 下田、野母崎、琉球、其他、ちゃしほぐち ▲Codium elongatum, J. Ag. 九州、四國、本州、其他、ながみさ ▲Cod. Lindenbergti, BIND. 横須賀、ひらみさ ▲Cod. mucronatum, J. Ag. var. californicum, J. Ag. 江ノ島、天草、みさ ▲Cod. tenue, KUTZ. 天草、(チナルマン)、S. 々 ▲Enteromorpha linguata, J. Ag. 野母崎 (チナルマン) ▲E. micrococca, KUTZ. 函館 (チナルマン) ▲Halocoryne Wrightii, HARV. 野母崎 ▲Halimeda papyracea, ZANARD. 天草 ○褐藻類 PHAEOPHYCEAE. — Cylindesme bulligera, STROEMF. f. fucicola, YENDO. 堪察加 (チナルマン) ▲Chordaria filiformis, YENDO. (= Haplo-siphon filiformis RUPP.) 白令海 (チナルマン) ○紅藻類 RHODOPHYCEAE. — Galaxaura Schimper, DESNE. 野母崎 (バーテルセン)

前ニ掲ゲタルチナルマン氏ノ肖像寫眞ハ「ウヰガ」號横須賀在港中同氏ガ佐波一郎氏ヨリ受ケタル好意(旅行、植物採集、標本調製等ノ幫助)ヲ感謝シ歸國後佐波氏ニ贈リ來リシ原寫眞ヲ複寫シタルモノナリ

引 (1) 佐波一郎氏談話 (2) 野口保興、^{地誌探検ト地理學}明治四十三年 (3) 大日本文明協會、北極(大正三年) (4) The Great White North: The Story of Polar Exploration by H. S. WRIGHT. (5) 白井光太郎、^{増日本博物學年表}明治四十一年 (6) 松村任三、^{改正植物名彙}(明治二十八年) (7) 松村任三、帝國植物名鑑、上卷陸花部(明治三十七年) (8) 遠藤吉三郎、海産植物學(明治四十四年) (9) 岡村金太郎、日本藻類名彙、第二版(大正五年)

○朝鮮産松柏類ノ種類ト分布 (承前)

理學博士 中井猛之進

てうせんごふハ名ノ示ス如ク朝鮮ガ其本家ニシテ南ハ智異山ヨリ北ハ咸北、平北ニ及ビ尙ホ國境ヲ越エテ鴨綠江流域ノ滿洲側並ニ暉春地方ニモ生ゼリ此樹ハ甚ダシク乾燥ニ耐エルヲ以テ朝鮮ニ於テハ赤松、からまつト共ニ造林用松柏類ノ三鼎足ヲナス我邦ニモ信濃アルプス、甲信アルプス、日光山彙等ニ自生スルハ人ノ知ル所ナリ其毬果ハ重ク水中ニ落レバ沈下ス木鼠ハ好ンデ其種子ヲ食フ材ハ柅目正シク割レバ二間餘モ正直ニ裂ル事